学校通信 ～野はひろく～
青梅市立霞台中学校
令和８年１１月号

実りの秋、一人一人の成長を大切に

副校長　武田　保明



副校長先生の似顔絵
１年生の生徒が
描いてくれました

秋も深まり、朝夕の空気に肌寒さを感じる季節となりました。

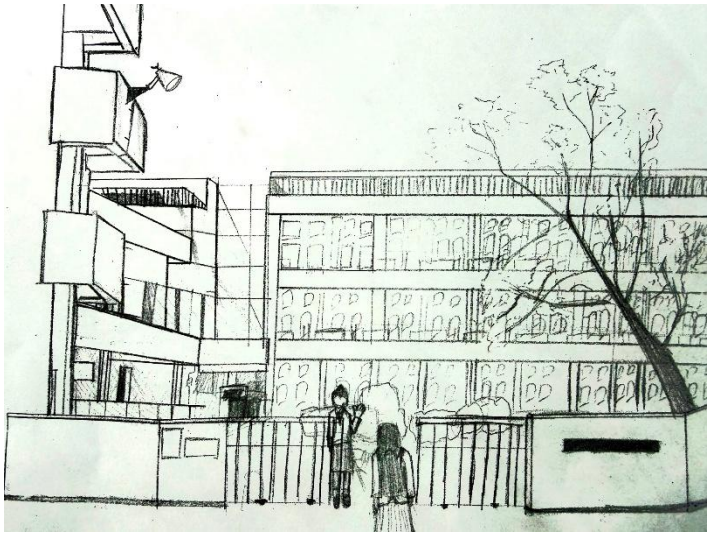
１０月は、運動会をはじめ、特別支援学級の生徒による稲刈り体験、全校生徒を対象とした「笑顔と学びのプロジェクト」、通常学級１年生の英語校外学習など、様々な教育活動を行いました。運動会では、仲間と力を合わせて競技や演技に取り組む姿が見られました。また、稲刈り体験では、春に自分たちで植えた苗が実り、収穫を迎える喜びを味わうことができました。さらに、ＨＡＤＯを活用した活動では、仲間と協力しながら、新しい体験を楽しむ姿が見られました。TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS で実施した英語校外学習では、英語を使った様々な体験活動を通して、英語で伝え合う楽しさを味わい、積極的にコミュニケーションを図る貴重な機会となりました。

これらの活動を通して、生徒たちは、仲間と協力することの大切さや、目標に向かって努力することの喜びなど、多くのことを学びました。行事や体験活動で得た経験、仲間と共に成し遂げた達成感を、日々の学校生活にも生かしてほしいと願っています。

さて、１１月には期末考査が控えています。考査に向けて学習計画を立て、授業で学んだことを振り返り、分からないことを一つずつ解決していくことが大切です。結果だけに目を向けるのではなく、自分なりに目標をもち、粘り強く取り組む過程も大切にしてほしいと思います。努力を重ねることで得られる自信は、次の学びへの意欲につながります。

本校の教育目標は「自分も人も大切にしよう」です。自分のよさや可能性を信じるとともに、仲間の努力や個性も認め合い、誰もが安心して過ごせる学校を、これからも生徒と教職員が一緒につくっていきたいと考えています。

保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、生徒一人一人の成長を温かく見守り、支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。



絵・青柳莉子さん（１年Ｂ組）